



問 小中学校等の教員不足解消に向けた取り組み内容とその成果は

慢性的な教員不足が全国的に続く中、津市内の小中学校等でも同様に深刻な状況であると聞く。

津市教育委員会は、教員不足解消に向けて「学校で働いてみませんか？」相談会を企画し、教員免許状を取得している市民に参加を呼びかけ、令和5年度に引き続き令和6年度も実施した。

これらの相談会を契機に、講師登録、さらには任用につながった事例と成果について問う。

答 講師をはじめとする様々な職種の任用につなげていく

令和5年度の「学校で働いてみませんか？」相談会の参加者のうち9月以降に5名を、また、令和6年4月からさらに5名を新規で講師として任用した。令和6年度の相談会には、31名が参加し、そのうち17名が講師登録し、10月から小学校で勤務している講師もいる。相談会では、短時間勤務や学校における職種・業務に関することや、すぐには難しいが、将来的に学校で働きたいなどの相談を受けており、参加者の希望する勤務条件等を踏まえて、常勤、非常勤の講師だけではなく、特別支援教育支援員や学級支援サポーターなど、今後の任用につなげていく。

その他の質疑・質問

- 外国につながる子どもたちへの支援事業 [高校進学ガイダンスⅡ・就学ガイダンス] に関して
- 大規模災害の被災地で活用できる移動式トイレ (自走式水洗トイレカー・トイレトレーラー) の導入に関して
- 保育人材確保の支援に向けた「津市保育士・幼稚園教諭等就労開始応援事業」に関して

大規模災害時に活躍した南あわじ市所有の自走式水洗トイレカー。津市での導入が望まれる



出典：南あわじ市HP



問 白山のゴルフ場を太陽光発電施設に整備する件について問う

白山地域のゴルフ場を太陽光発電施設に整備する件で、集中豪雨による土砂災害が危惧されるが、その対策は。また、森林を伐採することに伴い、当該ゴルフ場の場合、より一層の調整池の整備が必要となることや雲出川の漁業補償の問題もある。開発の許可は県だと思うが、環境部としてどう管理するのか。問題が起こったときに市役所が責任を持てる環境にすべきではないか。

答 太陽光発電施設の整備は民間事業者が責任を負うものである

太陽光発電施設の整備については、許可を必要とする開発行為ではないと聞いている。太陽光発電施設の整備に関する責任は、その整備を行う民間事業者が負うものであると考えている。また、本件整備に関し、環境アセスメントも行われているが、環境アセスメントは事業者自らが環境影響評価を行い、環境に影響を与えない事業計画を作るための制度である。

その他の質疑・質問

- 水道局発注の工事請負の契約事案について
- 三重県より譲り受けたズリの管理の現況と民地(2者)への無償の運搬処分は公務員の違法行為ではないか
- 公共工事の火薬使用による民家破損に対する被害家屋への市の補償は正しくされたか
- 成美放課後児童クラブについて など

公共工事の火薬使用による民家破損に対する被害家屋への市の補償は正しくされたか

